
優しい雨

望月唯

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

優しい雨

【著者名】

N-1894D

【作者略歴】

望月唯

【あらすじ】

思つてることを書きました。自分のことばかり書いていたせいかもしません。よければ一読してみてください。。

物語みたいに。

こんなにしゃらしゃらしたこと。

いつか消えてなくなる。

こんな素敵なこと。どんな思いをした。こんな事があった。例えば、いつも泣き出しそうで最後まで言えなかつたこと。

弱音もいわない。悩みは自分で解決する。いままではそうしてきた。

でも誰かに話せば驚くほど解決することもあるんだつて気がいた。

圧倒われそうな夜の闇。夜に降る雨は守られてる気がする。

自分と同じ想いをしている人。自分のこと解ってくれる人。絶対にいる。

あのことが羨ましい。

誰かを羨ましく思わないなんて無理。でも誰だつて損してるとこ

がある分得してるとこりがある。

私に何ができるんだろ？

人生は短い。永遠に生きるよつに夢を描き、今日死ぬかのよつに今を生きよつて。これは誰の言葉？

思うよつに好きなよつと一緒にいたいと想える人と今を生きていくたい。

本当の自分はいらない。なりたい自分になればいい。

そうしたら自分のこときっと好きになる。

すべてを信じることができる。

今より強い自分になれる。

傷ついたから、傷つけかえす力なんていらない。

欲しいのは心からの強さ。

前に進む力。

人のことが信じられない。人のことがわからない。

それでも歩み寄ってみる。

いつも、いつもなにか頑張りうと思つて。

そしたら駄目で。

それでも頑張りうと思つてまた駄目で。

大切なひとに大丈夫だから頑張れつていつてもらえたなら頑張れるかも知れなくて。

どうして皆子供の気持ちをかくすの。

正直な心。素直な気持ち。

本当は苦手なくせに。

本当は無理してゐるくせに。

無理して笑わないで。

つらいとき無理して笑うほつが悲しいのー。

大人の形した子供ばかり。

子供の形した大人が言うのに。

意地悪なひとはいる。

でも優しいひとはいるよ。

私は虹みたいな優しさに貰つたもの返したい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1894d/>

優しい雨

2010年10月10日23時47分発行